

『医療機器等における先進的研究開発・開発体制強靱化事業
未来医療プロジェクト』
令和3年度終了課題の事後評価結果

開始 年度	終了 年度	研究開発 代表者	研究代表機関	職名	研究開発課題名
令和 元年	令和 3年	志馬 伸朗	広島大学	教授	【術中】術中の迅速な呼吸異常評価のための連続呼吸音モニタリングシステムの研究
評価		呼吸異常評価システムは非常にユニークであり、新たなバイタルセンシングであるので有用性が確立すると普及する可能性がある。現場での有用性検証ができるプロトタイプは完成していること等総合的に計画通りに進捗及び成果が得られたと評価された。			